

「描いてみようトンパ文字」トンパ文字学習シート（1）家畜に関する文字

トンパ文字は、雲南省の西北部に暮らすナシ族の文字です。宗教をつかさどるトンパと呼ばれる人々だけが、儀礼で唱える文句を書き記しておくために使ってきました。その多くが、ものの形を絵のようにかたどった象形文字です。まずは生活に身近な文字からなぞって練習して、ナシ族の人たちの暮らしを想像してみましょう。描きやすいところから始めて大丈夫です。

「綿羊」 左右に大きく開いた2本の角で綿羊をあらわします。

* ナシ族の家畜は綿羊が多く、総称としての「家畜」を意味することもあります。



「牛」 湾曲した角で牛をあらわします。



「豚」 上に反り返った鼻と頭の上の毛で豚をあらわします。



「鶏」 頭の上のとさかと尖ったくちばしで鶏をあらわします。

